Yonohommachi Sta. - Omiya Sta. Area

与野本町駅～大宮駅周辺

作品を観るだけではなく、参加型のアートプロジェクトが多く、体験を楽しめるエリア。
イベントやワークショップに参加したり、作品の登場人物になって、世界のアーティストの創造の世界に触れてみよう。

チェ・ジョンファ
《ハッピーハッピー》

ⓐ **彩の国さいたま芸術劇場**
(9:00-22:00　休館日：11/21、22、28、12/5)

楽しい約100本の芸術は市民の手でつくられたアート！

2016年・夏にさいたま市内で行われたワークショップで参加者によって制作。普段の生活の中で馴染み深いプラスチックの日用品がその用途から離れ、個性あふれる造形に変化した様子は、まさに日常の中にアートがあることを気づかせてくれる。

チェ・ジョンファ
《おそさま》
さいたまに息づく直径4mの
巨大なロータスの花。

ⓑ 大宮タカシマヤ　ローズギャラリー(10:00-19:00)

長島禮 ＋ やじるしのチーム
《←》
さいたま市内全域に誰もが参加できる、
やじるしの物語が展開する。
「←」を掲げる参加者を全期中募集

ⓒ 大宮区役所

岡田利規
《映像演劇 op.1　複層型》《映像演劇 op.2　滑稽いづみ》
演劇と映像の間を行き来した「映像演劇」という未知なるジャンルを体感。

ダンカン・スピークマン＋サラ・アンダーソン
《1000 のデュオのための曲》
まちの風景に合わせた音源が参加者を「非日常」に誘う、体験型サウンド・インスタレーション。
13:00-20:00（雨時受付 19:00）
宮前公園（ⓐ・ⓒ隣）11/23 祝休、11/24 は休み）

ⓔ 市民会館おおみや

秋山さやか
《今》
110 日間大宮にて滞在制作。まちと人々との出逢い、記憶、日常の「あしあと」を紡ぎだす。

サイタマ・ミューズ・フォーラム
《SMF 学校》
自由で多彩なアートプログラムを企画してきた SMF が、トリエンナーレのために学校を開校！

大友良英 ＋ Asian Music Network
《Ensembles Asia Special》
11/25～27
ⓓ **大宮小学校**
ⓔ **市民会館おおみや**

アジアのアーティストと大友良英によるコラボレーション！

大宮小学校を舞台に、アジアからのアーティストやミュージシャンが一般参加者と一緒に作り上げる音楽パフォーマンス。昔も今も人や物が交流してきた大宮のまちなかで、アジアとさいたまの多様な文化が炎芽する３日間！

＊３日間の市民アートプロジェクト：イベントカレンダーを参照

ⓕ 山丸公園

礒辺行久
《エアードーム：さいたまトリエンナーレ 2016》
さいたまに突如現れた期間限定の巨大ドーム。
中に入ってアートを体感！

＊展示は終了しました

ⓖ 東武アーバンパークライン

ユン・ハンソル
《サイタマ・プロンプニー》
電車の車内が舞台になる、さまざまなボーダーを行き来する活劇体験。

＊上演は終了しました

アートプロジェクト：イベント カレンダー

長島禮 ＋ やじるしのチーム　←（やじるし）
参加者によって作られた数々のやじるしがさまざまなかのある場所を指し示す風景を作り出すプロジェクト。
11/23まで募集中。制作された「←」は掲影後、強輝会場に展示され、ひとつの物語に。

SMF 学校
様々なアートやパフォーマンスの選択を提えて楽しむワークショップ＆レクチャー
「都市とアート」 11/18、19、20　市民会館おおみや 旧地下食堂
「映像とデザイン」12/2、3、4　　市民会館おおみや 旧地下食堂

大友良英＋Asian Music Network　Ensembles Asia Special（３日間）
大友良英とアジアからのアーティストによるワークショップを経て、
最終日にはアーティストとワークショップ参加者による演奏を披露するプロジェクト。

■トーク＆ライブ（予約優先）
　11/25　19:00-21:00　市民会館おおみや 小ホール
　出演：大友良英と Asian Music Network、アジア・日本からの招聘アーティスト
■アーティスト・ノンサオのワークショップ「自転車を使って様々な音のなる楽器を作り演奏しよう」（要予約）
　11/26　10:00-13:00　大宮小学校
■デュト・ハルドノのワークショップ「さいカセットテープを使って新しい音楽をつくろう」（要予約）
　11/26　14:00-17:00　大宮小学校
■大宮小学校アンサンブルズ・アジア・スペシャル（混ぜ入場・退出自由）
　11/27　12:00-16:30　大宮小学校 体育館　ほか
　出演：一般参加者、大友良英と Asian Music Network、アジア・日本からの招聘アーティスト

＊各プロジェクト・関連イベントの詳細は公式ウェブサイトまたはガイドブックを参照

Musashi-Urawa Sta. - Naka-Urawa Sta. Area

武蔵浦和駅～中浦和駅周辺

武蔵浦和駅から「別所沼公園」までの道すがらに出会う作品の数々。
坂の上にある「旧部長公舎」では美しい作品のなかに気がつかなかった、さいたまの奥深さを見ることができる。

アイ ガルネス・ビダンシェ
《美しい日本のインスピレーション》

ⓘ **西南さくら公園**

巨大なビジネスマンが西南さくら公園に出現！

広々とした公園に寝そべる巨大なビジネスマン。後ろの鉄道高架には見向きもせず、おだやかな表情で通行く人々の誰をも誘えてくれる。多くの人にとって思き慣れた絵多道で出会えるビジネスマン。楽しい、ありがたい気分になるのはなぜだろう？

鈴木 規子
《アンタイトルド：ドローイング・プロジェクト》

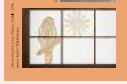
ⓙ **旧部長公舎**
(セレモニーアートヒレッジ)

時間と共に変化を遂げるドローイングパフォーマンス。

時代の流れを感じさせる外観の住宅。一歩入るとその外観からは想像していなかった、誰もが驚く空間が広がっている。思っ白な空間に漂う宇宙の壮大な生命のサイクルは１ヶ月以上かけて描いてきたドローイング。そして独多な本質――観賞者によって消されゆく姿をぜひ見てほしい。

松田正隆 ＋ 遠藤幹大 ＋ 三上亮
《岸上出水型（1971-2000 年の記録）》
住宅を舞台にした、俳優「不在」の
"演劇インスタレーション"。
（金曜日は 20:00 まで開演時間）

野口里佳
《はじめのことば》
何気ない日常の風景の中に
「世界の中心」がある。



高田安規子 ＋ 敬子
《土地の記憶を辿って》
さいたまに海と里山を出現させ、
ひそやかに家を再生させる。

ⓗ 花と緑の散歩道

ダニエル・グェティン
《STATION TO STATION》
カラフルなラッピングで
身近なまちの見え方がまったく変わる！

ウィスット・ポンニミット
《時間の鏡》
いつも見ている「番板」がいつもと違う
風景を創り出す。

ⓚ 別所沼公園

日比野克彦
《荒ぶるプロジェクト in さいたま》
《海辺プロジェクト in さいたま『ギュメンタ秋田』》
"海のない"さいたまに「鯨は船」が登場する！
（海辺プロジェクト in さいたま『ギュメンタ秋田』とアップスリーとオーモリ・ボリビのページに詳細できます）

ⓛ ユナイテッド・シネマ浦和

ロングフィルム・シアター
《0.5 ミリ」上映＆トークショー》
最初と最後の部分が少しずつ長尺体面に
欠き出て前進した作品を上映。
12/2、12/3 のみ
ゲストシアター「野原よし」「窓の鳥」「わたしはロランス」の上映は終了しました

ⓜ さいたまアートステーション(10:00-19:00)

新しい骨董（山下現太＋下道基行＋影山裕樹）
《新しい骨董 当・記録映像》
SF？近未来？「新しい骨董」とは
何かを見つけよう！

ⓝ 仲町境センター(9:00-17:00　定休日：月曜)

チェ・ジョンファ
《リノベマンボウ》
みんなが利用している
ペットボトルが作品に！？

アートプロジェクト：イベント カレンダー

野口里佳　アーティスト・トーク（要予約）
11/15　19:00-20:30（18:30 開場）　日本茶喫茶・ギャラリー「来風」

鈴木規子　アーティスト・トーク（要予約）
11/20　16:00-17:00　ゲスト：芹沢高志
トーク後、ドローイングを鑑賞者が消すことができます（11/20～会期終了まで）

ロングフィルム・シアター　「0.5 ミリ」上映＆トークショー
12/2　13:00-16:16（上映）
　　16:30-17:30
　　（トークショー：新野由紀／ノンフィクション作家 × 福田里史　編集　ライター）
ユナイテッド・シネマ浦和

ロングフィルム・シアター　「フタバから遠く離れて 2016 双葉編」上映＆トークショー
12/3　13:00-16:15（上映）
　　16:30-17:30（トークショー：熊木佳子／本作プロデューサー × 芹沢高志）
ユナイテッド・シネマ浦和

＊各プロジェクト・関連イベントの詳細は公式ウェブサイトまたはガイドブックを参照

Iwatsuki Sta. Area

岩槻駅周辺

かつて「わさの博物館」として親しまれた旧民俗文化センターは、大作が多く含まれるメイン会場のひとつ。点数も最多の14アートプロジェクト。駅近辺では古い個人宅や現在使われていない社員寮など、ごく日常的な場に創造的な時間や空間が立ち現れ、岩槻ならではの非日常の世界を楽しめる。

小沢剛
《帰って来た J.L.》

旧民俗文化センターの劇場に現れるJ.L.という謎の人物をめぐる時空を超えた物語。

舞台はフィリピン、50年前、東京とマニラの若者を熱狂の渦に巻き込んだ4人組のひとり、ふしという謎の人物をめぐって、マニラの盲目の路上ミュージシャン中島裕輔擁き、さらにはさいたま民俗も加わった、時空を超えた物語が、旧民俗文化センターの劇場空間に展開する。

ⓟ **旧民俗文化センター**
(セレモニーアートホール)

目《Elemental Detection》

風景の中に入る――私たちはどこにいるのだろう？

どこかで見たことのある風景が視界に流れ込む。どことも特定できず、不思議と漂う懐郷感の中で自分が立っている場所を体験する大型インスタレーション作品。

アダム・マジャール
《アレイヨ》(ステンレス、大空)
スーパースローモーションで自有を見てみると……。

ソ・ミンジョン
《水がありました》
氷川神社境内にゆらめく
水面に作家が見たものは？

藤城光
《ボイジャー2011》
東日本大震災で避難を経験した方の表の声を聞く《ウェブサイト「PRAY×LIFE」Pray@tokyo でも体験できます》

西尾美也
《感覚の洗濯》
感覚を洗濯する？洗濯物の
風景に何を感じるのか？！

多和田葉子
《伝売の記憶》(さわる文字の部屋)
《1 字の記憶》
文字や言葉を体感する小説家ならではの「文学インスタレーション」！

日本相撲聞芸術作曲家協議会 JACSHA
《相撲甲、神楽、相撲打》
《相撲聞芸術研究室》
相撲の中の音楽を「聞く」ア型破りな作曲家たちの音作プロジェクト。
＊KUACSHA 会場祭り in 岩槻」は終了しました

大洲大作
《Commuter、通う人》《移動をあつめる》
通勤風景の欲から見かけたひとコマが集まるとちうひとつの風景ができる。

マティアンドラシュ・ヴォグリンデッチ
《飛翔（改）》
日常生活のなかでは決して見ることのできない光景が！

川埜龍三
《家の角が5ミリ少し折れば歴史は変わっていたろう》
さいたまから「さい」が発掘された！？

ウィスット・ポンニミット
《未来はプレゼント》
マムアンちゃんのあたたかさに触れる！

アピチャッポン・ウィーラセタクン
《Invisibility》
さいたま市内の音に着想を得た映像作品。主人公は影。

アートプロジェクト：イベント カレンダー

向井山朋子(HOME)
■ パフォーマンス(要予約)
　開演土曜日　① 15:00-15:40 ② 18:00-18:40　K 部
■ 展示　＊パフォーマンス上演日にはご覧になれません
　15:00-19:00（休場：火・水）　K 部

ホームベースプロジェクト　オープンハウス：滞在制作の作品展示
～12/11　10:00-18:00（最終入場 17:30）

オクイ・ララ　<あそび食べんきりんのみんなと多文化体験！>
多言語の仲間と一緒にことばのワークショップ
11/11、19、12/4　各日 13:00-15:00　旧民俗文化センター

大洲大作
《事原をあつめる》ではみなたのおすすめの事原を投稿募集中（11 月下旬まで）

＊各プロジェクト・関連イベントの詳細は公式ウェブサイトまたはガイドブックを参照

オクイ・ララ
《アメダフーション》
さいたまで生活する、外国にルーツを持つ女性たちの多様な文化の「間」をすくい取る。

ⓚ K 部

向井山朋子
《HOME》
崩壊の古い民家が舞台と化す、新たな実現空間の目撃者になれる！
＊展示時間は土日のみ 11 時～17 時、詳細はプログラム・イベントカレンダーをご覧ください

ⓠ 東玉社員寮

ホームベース・プロジェクト
《ホームベース・プロジェクト さいたま 2016》
崩壊以に滞在、さいたま市の歴史、風土、産業などリサーチ、人との出会いからインスピレーションを得る。

Saitama City

さいたま市内の3エリアがメイン！

与野本町駅～大宮駅周辺

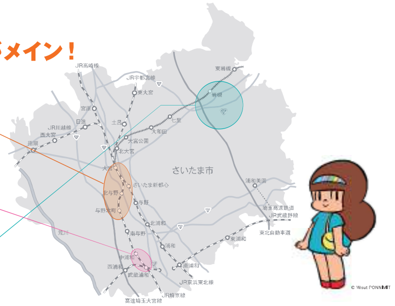
- ⓐ 彩の国さいたま芸術劇場
- ⓑ 大宮タカシマヤ ローズギャラリー
- ⓒ 大宮区役所
- ⓓ 大宮小学校
- ⓔ 市民会館おおみや
- ⓕ 山丸公園 ＊終了しました
- ⓖ 東武アーバンパークライン ＊終了しました

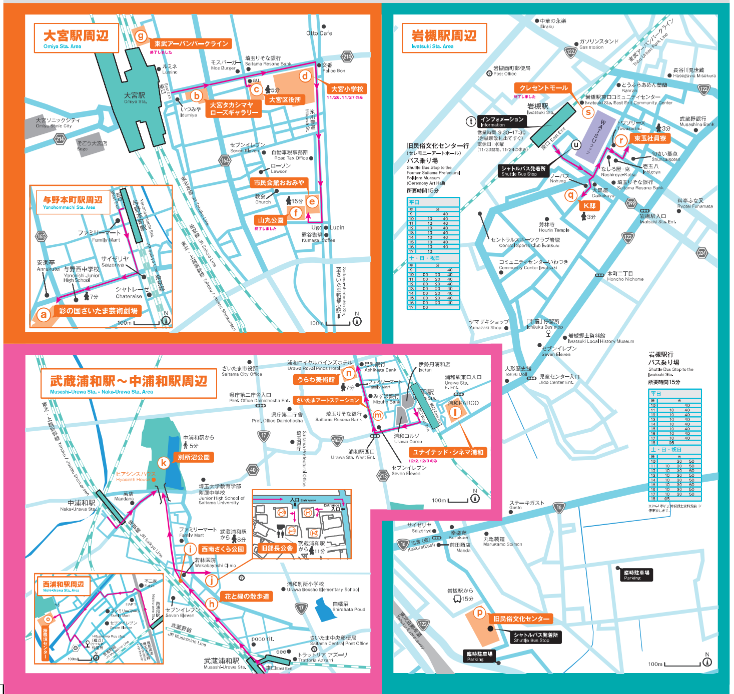
武蔵浦和駅～中浦和駅周辺

- ⓗ 花と緑の散歩道
- ⓘ 西南さくら公園
- ⓙ 旧部長公舎
- ⓚ 別所沼公園
- ⓛ ユナイテッド・シネマ浦和
- ⓜ さいたまアートステーション
- ⓝ うらわ美術館
- ⓞ 桜環境センター

岩槻駅周辺

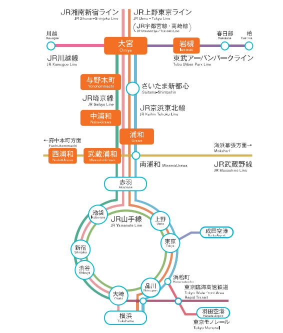
- ⓟ 旧民俗文化センター
- ⓠ K邸
- ⓡ 東玉社員寮
- ⓢ クレセントモール ＊終了しました





Access

アクセス



与野本町駅～大宮駅周辺

「大宮駅」JR 京浜東北線 / 埼京線・川越線 / 宇都宮線・高崎線
①「東京駅」から約 30 分：JR 上野東京ライン利用
②「新宿駅」から約 35 分：JR 湘南新宿ライン利用
③「横浜駅」から約 65 分：JR 上野東京ライン・湘南新宿ライン利用
④ 東北・山形・秋田・北海道・上越・北陸新幹線に接続

「与野本町駅」JR 埼京線
①「東京駅」から約 35 分：JR 上野東京ライン / 赤羽駅より JR 埼京線利用
②「新宿駅」から約 35 分：JR 埼京線利用
③「横浜駅」から約 65 分：JR 湘南新宿ライン / 池袋駅より JR 埼京線利用
④「大宮駅」から約 5 分：JR 埼京線利用

武蔵浦和駅～中浦和駅周辺

「武蔵浦和駅」埼京線 / 武蔵野線
①「東京駅」から約 30 分：JR 上野東京ライン / 赤羽駅より JR 埼京線利用
②「新宿駅」から約 30 分：JR 埼京線利用
③「横浜駅」から約 60 分：JR 湘南新宿ライン / 池袋駅より JR 埼京線利用
④「大宮駅」から約 10 分：JR 埼京線利用

「中浦和駅」埼京線
①「武蔵浦和駅」から約 2 分：JR 埼京線利用
②「大宮駅」から約 10 分：JR 埼京線利用

「西浦和駅」JR 武蔵野線
①「武蔵浦和駅」から約 2 分：JR 武蔵野線利用
②「大宮駅」から約 20 分：JR 埼京線 / 武蔵浦和駅より JR 武蔵野線利用

「浦和駅」JR 京浜東北線 / 宇都宮線・高崎線
①「東京駅」から約 25 分：JR 上野東京ライン利用
②「新宿駅」から約 30 分：JR 湘南新宿ライン利用
③「横浜駅」から約 55 分：JR 上野東京ライン・湘南新宿ライン利用
④「大宮駅」から約 8 分：JR 京浜東北線・宇都宮線・高崎線利用

岩槻駅周辺

「岩槻駅」東武アーバンパークライン
①「大宮駅」から約 10 分：東武アーバンパークライン利用
②「柏駅」から約 55 分：東武アーバンパークライン利用

勝手に

Follow us !! さいトリをあなたのSNSで盛りあげてください！

SNSアンバサダー募集中!!

Instagram #さいトリ#SAITORI
Facebook さいたまトリエンナーレ2016
Twitter Saitama Triennal

関連事業（さいたま市実施事業）

市民プロジェクト 市内の文化施設を会場として、開催テーマ「未来の発見！」に沿った演劇、音楽、パフォーマンス公演やアート作品の展示を行う参加者募集型のプロジェクトを実施するほか、市内の文化芸術団体などと相互協力・連携して、プロジェクトを展開していきます。

連携プロジェクト 市内の多彩な文化施設などと連携し、さいたまトリエンナーレ2016の開催趣旨に沿って実施される事業を〈さいたまトリエンナーレ2016連携プロジェクト〉として、共催、相互PRなどを行います。

その他関連事業 アーティスト・オン・サイトなど市内事業所が実施する事業、教育機関などさまざまな団体が行う事業と連携を図り、共にトリエンナーレを盛り上げます。

公式ガイドブック

さいたまトリエンナーレ２０１６公式ガイドブック　定価1,000円（税込）
市内書店、アート専門書店などで販売。出品作品やアーティスト情報、詳細マップのほか、さいたまにまつわるトリビアやまち情報も収録したハンディサイズのガイドブック。市内の会場巡りがもっと便利に、楽しくなります。

お問い合わせ（平日8:30-18:00）

さいたまトリエンナーレ実行委員会事務局（さいたま市役所 文化振興課 トリエンナーレ係）
TEL 048-829-1225 FAX 048-829-1996　E-mail bunka-shinko@city.saitama.lg.jp

協賛

一般社団法人浦和医師会／一般社団法人大宮医師会／片倉工業株式会社　コクーンシティ／株式会社カタヤマ／カルソニックカンセイ株式会社／埼玉縣信用金庫／埼玉栄中学・高等学校／さいたま市歯科医師会
さいたま商工会議所／埼玉りそな銀行／城西大学／株式会社ジャスト／株式会社タムロン／東京ガス株式会社埼玉支社／株式会社トロンマネージメント／ハイデイ日高／ポーライト株式会社／むさし証券
株式会社ヨコハマタイヤジャパン／ステッドラー日本株式会社

株式会社伊藤園／一般社団法人岩槻医師会／近畿日本ツーリスト株式会社／国際ロータリー第2770地区第2グループ／一般社団法人さいたま市与野医師会／さいたま農業協同組合
新日鉄住金エンジニアリング株式会社／南彩農業協同組合／飯能信用金庫／株式会社富士薬品／ポラスグループ／株式会社ミス・パリ／ケミテック株式会社／志水製畳店／一般社団法人マルタス〇＋／ユザワヤ

助成

文化庁 平成28年度文化庁 文化芸術による地域活性化・国際発信推進事業
SOMPOホールディングス 損保ジャパン日本興亜 「SOMPO アート・ファンド」（企業メセナ協議会 2021 Arts Fund）
KOREA FOUNDATION
公益財団法人 日韓文化交流基金

後援　駐日ハンガリー共和国大使館／駐日イスラエル大使館／駐日ラトビア共和国大使館／駐日マレーシア大使館／在日スイス大使館／在東京タイ王国大使館

このイベントは、開催に要する経費としてさいたま市から5億3,560万円（平成28年度）が交付されています。

SAITAMA TRIENNALE 2016

さいたま トリエンナーレ 2016

未来の発見！

2016年9月24日［土］－12月11日［日］ 79日間

定休日＝水曜（ただし11/23［水・祝］は開場、翌11/24［木］は休み）　開場時間：10:00－18:00（入場は17:30まで）

開催エリア＝与野本町駅～大宮駅周辺、武蔵浦和駅～中浦和駅周辺、岩槻駅周辺

鑑賞無料（一部の公演、上映を除く）

主催＝さいたまトリエンナーレ実行委員会
ディレクター＝芹沢高志（P3 art and environment統括ディレクター）

公式ウェブサイト
http://saitamatriennale.jp

SAITAMA TRIENNALE 2016 さいたまトリエンナーレ 2016

If Rhino's horn had been longer, the world would have been changed., 2016 photo: KUTSUNA Koichiro, Arecibo